

# 検 査 課



## **VII 検査課の業務概要**

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、松戸保健所（健康福祉センター）及び検査課が設置されていない野田保健所（健康福祉センター）の検査業務を行っている。

業務内容は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ予防事業、原爆被爆者対策事業に係る臨床検査及び微生物検査並びに食品衛生監視事業に係る食品衛生検査である。

新規事業として、世界的な感染拡大の状況等から指定感染症となった新型コロナウイルスの検査を令和2年3月から実施している。

### **1 臨床及び細菌検査業務**

#### **(1) 臨床検査**

エイズ対策検査（H I V検査）、性感染症対策検査（梅毒検査）及び肝炎対策検査（B型肝炎ウイルス抗原検査及びC型肝炎ウイルス抗体検査）について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。原爆被爆者健診に係る検査については尿検査を1件行った。（表1－（1））

#### **(2) 細菌検査**

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を8,097件実施した。（表1－（2））

### **2 食品衛生検査業務**

#### **(1) 食品細菌検査**

食品機動監視課が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、15検体55項目の検査を実施した。（表2－（1））令和2年度は新型コロナウイルスへの対応のため、予定されていた収去検査が一部を除き中止となった。

#### **(2) 乳類規格試験**

新型コロナウイルスへの対応のため市販牛乳等の収去検査を中止したことから、乳類規格試験は実施しなかった。（表2－（2））

### **3 健康危機管理検査業務**

#### **(1) 感染症発生に伴う検査**

健康危機事案である感染症発生時における検査を18,395件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌O157を2件、腸管出血性大腸菌型不明を2件検出した。また、新型コロナウイルスを2,164件検出した。（表3－（1）－ア、イ）

#### **(2) 食中毒及び苦情食品等の検査**

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を118検体1,122項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌11件、カンピロバクター7件、ノロウイルス74件を検出した。（表3－（2）－ア、イ）

### **4 精度管理事業**

#### **(1) 内部精度管理**

#### **(2) 外部精度管理**

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

（表4－（1）、（2））

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1－(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	松戸保健所	野田保健所
血 液	梅毒	TP法	459	352	-	-	-
		STS法	459	352	-	-	-
	HIV抗体※1		464	356	-	-	-
	HCV抗体		470	357	-	-	-
	HBs抗原		467	356	-	-	-
	その他		-	-	-	-	-
尿	糖		39	35	1	-	1
	蛋白質		39	35	1	-	1
	ウロビリノーゲン		39	35	1	-	1
	潜血		39	35	1	-	1
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	1	12	-	-	-

※1：HIV抗原を併せて実施

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 30 年度		9,806	5,335(1) <sup>※3</sup>	2,420(1) <sup>※3</sup>	1,229	822
令和元年度		9,572	5,247	1,812	1,373	1,140
令和 2 年度		8,097	5,105	900	1,443	649
松戸 保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌 <sup>※2</sup>	2,715	2,021	50	550	94
	腸管出血性大腸菌 0157	3,364	2,214	271	349	530
	その他の菌	-	-	-	-	-
野田 保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌 <sup>※2</sup>	847	436	104	292	15
	腸管出血性大腸菌 0157	1,171	434	475	252	10
	その他の菌	-	-	-	-	-

※ 2 : サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 3 : ( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30 年度	令和 元年度	令和		
				2 年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		215	191	15	15	-
項 目 数		1,102	995	55	55	-
項目 内 訳	細菌数 (生菌数)	206	191	15	15	-
	大腸菌群の有無	204	186	15	15	-
	黄色ブドウ球菌	206	191	15	15	-
	サルモネラ属菌	169	146	-	-	-
	腸炎ビブリオ	2	5	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	27	30	10	10	-
	カンピロバクター	100	90	-	-	-
	E. coli の有無	5	5	-	-	-
	E. coli の最確数	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	163	151	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	4	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	4	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	4	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	4	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌 0145	4	-	-	-	-	

### (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30 年度	令和 元年度	令和		
				2 年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		10	10	-	-	-
項 目 数		32	32	-	-	-
項目 内 訳	細菌数 (生菌数)	10	10	-	-	-
	大腸菌群の有無	10	10	-	-	-
	比重	3	3	-	-	-
	酸度	3	3	-	-	-
	無脂乳固形分	3	3	-	-	-
	乳脂肪分	3	3	-	-	-

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成 30 年度	30	177	73	79	-	25	
令和 元 年度	52	461	101	232	-	128	
令和 2 年度	23	18,395	32	51	-	18,312	
松 戸 保 健 所	コレラ菌	1	1	-	1	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	2	2	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	18	63	24	39	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	4	2	2	-	-
	結核菌：塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
	培養	-	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス	-	16,141	-	-	-	16,141	
野 田 保 健 所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	2	7	1	6	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	1	6	3	3	-	-
	結核菌：塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
	培養	-	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス	-	2,171	-	-	-	2,171	

表 3 - ( 1 ) - イ 感染症発生に伴う検査の検出菌等内訳

(単位：件)

区 分		事 案 数	計	便			その他
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
松戸保健所	腸管出血性大腸菌 0157	2	2	1	1	-	-
	新型コロナウイルス	-	1,959	-	-	-	1,959
野田保健所	腸管出血性大腸菌型不明	1	2	2	-	-	-
	新型コロナウイルス	-	205	-	-	-	205



## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成30年度	62	検体数	413	7	374	-	32	-
		項目数	6,181	133	5,440	-	608	-
令和元年度	56	検体数	365	-	340	-	25	-
		項目数	4,061	-	3,571	-	490	-
令和2年度	20	検体数	118	-	114	-	4	-
		項目数	1,122	-	1,046	-	76	-
項目 内 訳	コレラ菌	51	-	47	-	4	-	
	赤痢菌	51	-	47	-	4	-	
	チフス菌	51	-	47	-	4	-	
	パラチフスA菌	51	-	47	-	4	-	
	腸炎ビブリオ	51	-	47	-	4	-	
	NAGビブリオ	51	-	47	-	4	-	
	ビブリオ ミミクス	51	-	47	-	4	-	
	ビブリオ フルビアリス	51	-	47	-	4	-	
	黄色ブドウ球菌	51	-	47	-	4	-	
	サルモネラ属菌	51	-	47	-	4	-	
	セレウス菌	51	-	47	-	4	-	
	ウエルシュ菌	51	-	47	-	4	-	
	カンピロバクター	51	-	47	-	4	-	
	エルシニア エンテロコリチカ	51	-	47	-	4	-	
	エロモナス フィドロフィア	51	-	47	-	4	-	
	エロモナス ソブリア	51	-	47	-	4	-	
	プレジオモナス シゲロイデス	51	-	47	-	4	-	
	下痢原性大腸菌	51	-	47	-	4	-	
	腸管出血性大腸菌 0157	51	-	47	-	4	-	
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-	
	ノロウイルス	105	-	105	-	-	-	
	ロタウイルス	24	-	24	-	-	-	
	アデノウイルス	24	-	24	-	-	-	
大腸菌群	-	-	-	-	-	-		
細菌数(生菌数)	-	-	-	-	-	-		
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	11	-	11	-	-	-	
	カンピロバクター	7	-	7	-	-	-	
	ノロウイルス	74	-	74	-	-	-	

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況  
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		松戸保健所	野田保健所
コレラ菌		37	14
赤痢菌		37	14
チフス菌		37	14
パラチフス A 菌		37	14
腸炎ビブリオ		37	14
NAG ビブリオ		37	14
ビブリオ ミミクス		37	14
ビブリオ フルビアリス		37	14
黄色ブドウ球菌		37	14
サルモネラ属菌		37	14
セレウス菌		37	14
ウエルシュ菌		37	14
カンピロバクター		37	14
エルシニア エンテロコリチカ		37	14
エロモナス フィドロフィア		37	14
エロモナス ソブリア		37	14
プレジオモナス シゲロイデス		37	14
下痢原性大腸菌		37	14
腸管出血性大腸菌 0157		37	14
腸管出血性大腸菌 026		-	-
ノロウイルス		85	20
ロタウイルス		14	10
アデノウイルス		14	10
大腸菌群		-	-
細菌数 (生菌数)		-	-
合 計		816	306
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	7	4
	カンピロバクター	6	1
	ノロウイルス	68	6

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	4
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	10
	牛乳理化学	-
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	-
	腸管出血性大腸菌 026	-
	腸管出血性大腸菌 0111	-
	腸管出血性大腸菌 0103	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-
	腸管出血性大腸菌 0145	-
	黄色ブドウ球菌	2
	大腸菌	2
	サルモネラ	-
	腸炎ビブリオ	1

##### (2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	E.coli 一般細菌数測定 腸内細菌科菌群 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌 大腸菌群
千葉県衛生研究所	カンピロバクター属菌 新型コロナウイルス
厚生労働省委託機関（日本臨床検査標準協議会遺伝子関連検査標準化専門委員会）	新型コロナウイルス